

業況観測アンケート（2025年度 第3四半期）調査結果
(前年同期比)

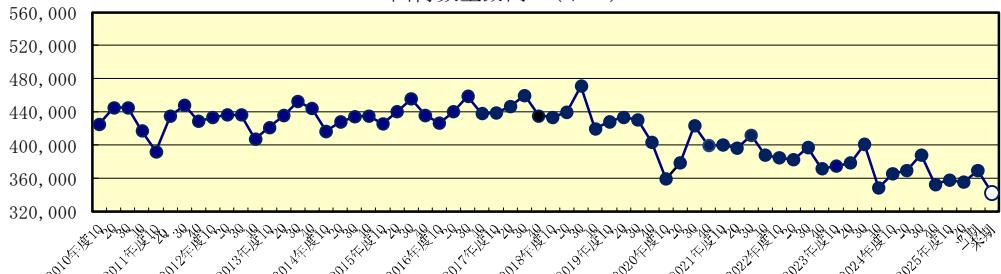
集計企業数 31社

2026/1/26

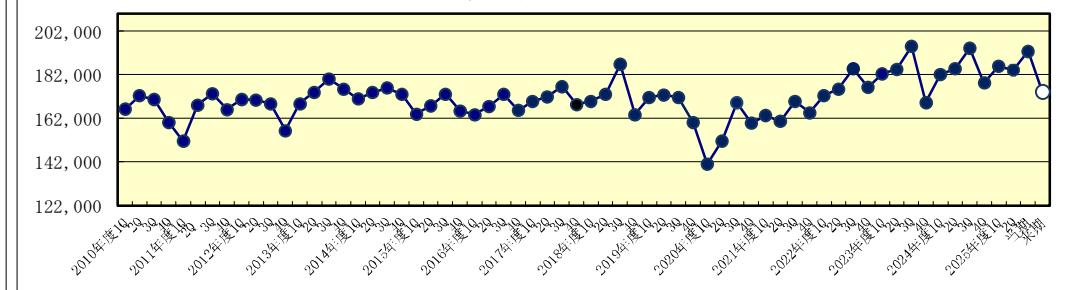
(アンケート値指換算)

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%～+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%～+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%～+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%～+35%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%～+30%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
+20%～+25%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+15%～+20%未満	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0
+10%～+15%未満	0.1	0.0	0.0	7.8	10.0	0.2	0.6	0.6	0.3	0.8	0.3	0.4
+5%～+10%未満	0.4	10.4	1.4	0.6	0.7	1.0	0.8	0.0	0.0	9.8	2.6	0.2
+5%未満	8.3	0.7	9.5	5.6	3.1	12.6	12.9	9.9	5.7	9.5	14.8	6.7
±0%	3.6	1.3	12.6	1.9	0.7	11.6	4.6	5.3	14.2	10.4	12.8	20.7
-5%未満	7.7	2.1	6.2	14.1	12.7	5.6	3.8	2.5	0.6	0.4	0.4	3.1
-5%～-10%未満	9.4	14.8	0.9	0.8	3.8	0.0	0.2	3.5	10.0	0.0	0.0	0.0
-10%～-15%未満	1.1	1.7	0.4	0.0	0.0	0.0	8.0	8.7	0.1	0.0	0.0	0.0
-15%～-20%未満	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向 (トン)



出荷金額動向 (百万円)



業種別動向観測アンケート（2025年度第3四半期）調査結果

2026/1/26

(前 年 同 期 金 額 比)

集計企業数 31社

当期(10~12月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気 機械・金属	木工製品	家庭用	トライック ペイント
		新車	補修					
-1.6	-0.9	0.0	-0.9	2.9	2.4	0.2	-2.6	-3.8

メーカーのコメント例

建築・外装

都市再開発と産業施設建設が業界全体を支える一方、一般新築住宅は低調で、資材高止まり、さらには人手不足の影響が続き、出荷量も低迷。金額とともに厳しい状況となつた。

建築資材

・主力のアルミサッシ、PCM建材を中心に安定し、稼働は若干回復傾向あるものの、鉄鋼価格の高止まりや円安による輸入コスト増などの影響で出荷量も低下し、金額面でも微減となつた。

新車

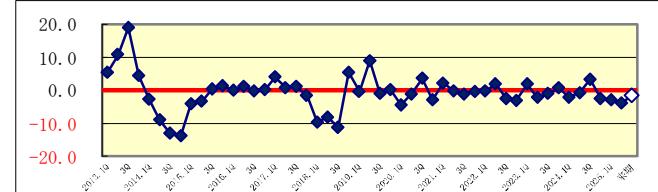
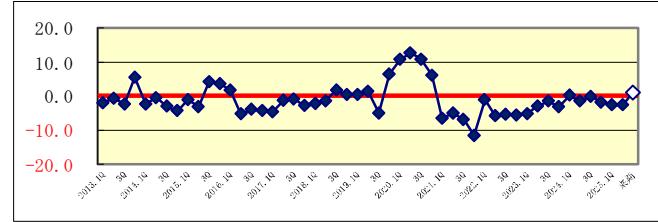
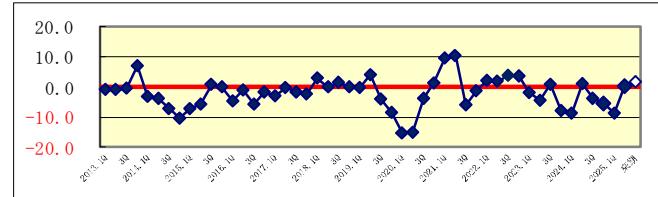
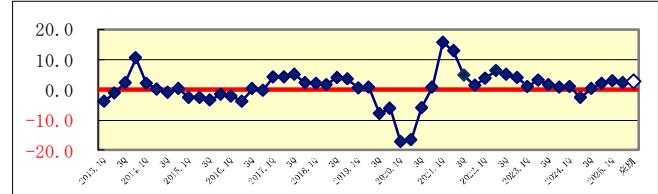
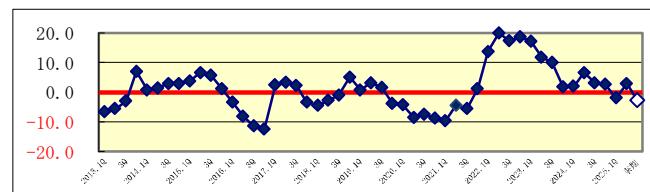
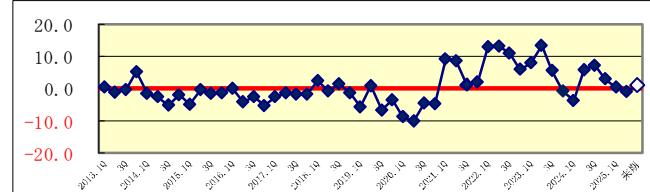
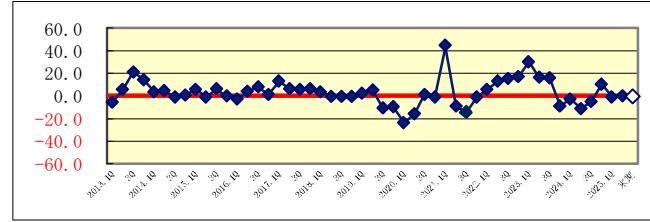
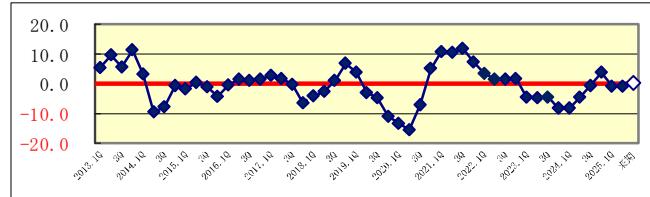
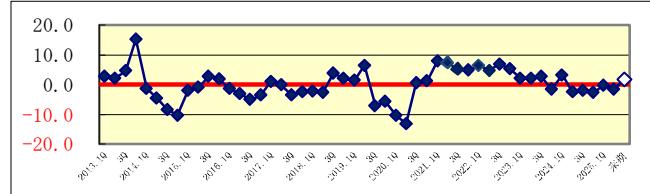
・中国・インドを中心としたアジア圏は堅調であった。内装プラスチック用は国内はプラス、一部で半導体不足の影響やEV需要の伸び鈍化もみられたが、全体の生産台数は概ね計画通りで、前年比維持となつた。

補修

・価格改定前の駆け込み需要による出荷増も一部で見られたが、顧客の働き方改革や人手不足の長期化により処理台数が伸びていない。全体としては微減であった。

船舶・構造物

・船舶関連は新造船の建造サイズの小型化等により減少傾向であったが、修繕の需要は高く全体的には堅調。
・構造物は新設物件の獲得が減少しているが、メンテナンス関連は好調で、プラント案件も増加した。



メーカーのコメント例

機械・電気機械・金属製品

・電子機器類は低調であったが、自動車部品、工作機械、鋼製家具など幅広い用途で需要増となった。PFAS規制や環境負荷低減の流れもあり、樹脂素材多様化に対応した密着技術も注目されている。

木工製品

・インバウンド需要によるホテル等の特注家具が好調で、リノベーション市場や非住宅の木質需要も堅調であるが、資材の高止まりや住宅着工数減少に伴い、厳しい状況が続く。前年比維持となつた。

家庭用

・高機能・高単価商品の拡大により堅調に推移し、ネット販売も徐々にではあるが売り上げを伸ばしているが、ホームセンター需要は縮小傾向が長期化しており、前年度実績を下回つた。

トライックペイント

公共事業を中心に工事発注は堅調な状況であるが、光熱費等の高騰で利益的に厳しい状況である。価格改定の影響もあり、低調が継続している。

◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。

◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

全体

・建築関係で住宅着工数の減少や人手不足により低調傾向は継続しているが、建築機械、電気機械は上昇傾向。原料価格の動向は、高止まり感はあるが、コスト高を販売価格にある程度転嫁でき、金額は若干増加した。

業種別動向観測アンケート（2025年度第3四半期）調査結果

2026/1/26

(前 年 同 期 比)

集計企業数 31社

(アンケート値)

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両				船舶・構造物			機械・電気機械 ・金属製品			木工製品			家庭用			トライック ペイント				
				新車		補修																					
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+ 50 %超	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+ 45 %～+ 50 %未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+ 40 %～+ 45 %未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
+ 35 %～+ 40 %未満	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+ 30 %～+ 35 %未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+ 25 %～+ 30 %未満	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+ 20 %～+ 25 %未満	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
+ 15 %～+ 20 %未満	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+ 10 %～+ 15 %未満	1	1	2	0	1	1	2	3	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0
+ 5 %～+ 10 %未満	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	2	4	1	0	0	0	0	0	0	0
+ 5 %未満	4	1	4	2	1	4	2	2	4	2	2	1	1	0	0	4	5	6	0	0	0	0	0	2	0	0	0
± 0 %	2	3	3	2	2	3	2	0	3	1	0	2	2	1	4	2	2	4	2	1	2	1	1	4	1	1	2
- 5 %未満	7	5	6	1	2	2	3	2	1	2	3	1	1	2	1	4	3	0	0	4	2	4	3	0	1	0	1
- 5 %～- 10 %未満	2	5	0	1	2	1	0	4	0	0	1	1	2	1	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0
- 10 %～- 15 %未満	1	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1
- 15 %～- 20 %未満	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
- 20 %超	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0